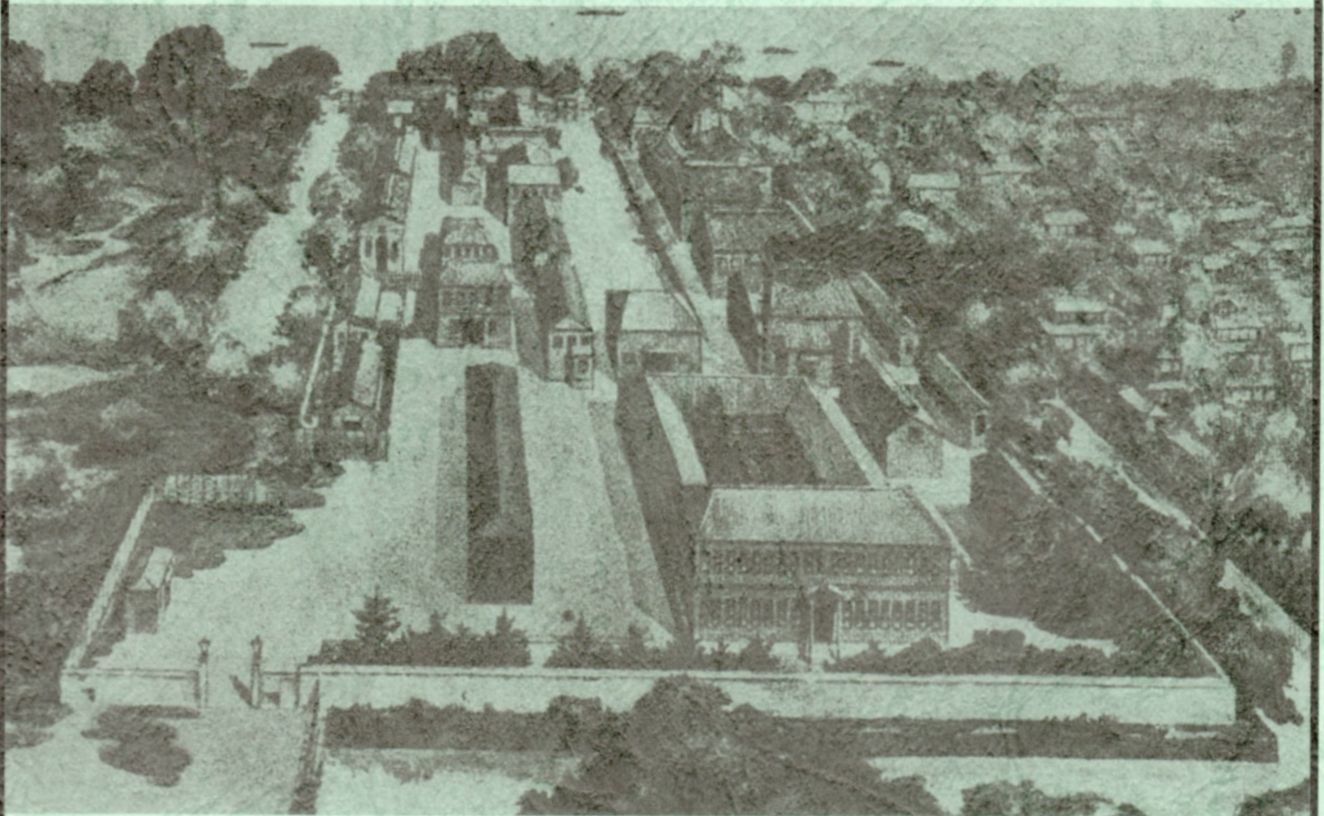

東京工業大学
窯業同窓会会員名簿

2004年11月



東京職工学校



平成 14 年度 窯業同窓会総会写真



平成 15 年度窯業同窓会総会写真 (2003.6.13)

窯業同窓会会員各位

窯業同窓会幹事（東工大）柴田修一、大澤栄也

2004 年 11 月

窯業同窓会会員名簿配布のお知らせ

東京工業大学窯業同窓会会員名簿（2004 年）をお届け致します。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

会費をまだお納めいただいていない会員のかた

には、この機会にご納入いただければ幸いです。郵便局/銀行兼用の払い込み用紙を同封させていただきました。（郵便局：口座番号 00100-4-196855 窯業同窓会、みずほ銀行大岡山支店（普）1257281 東工大窯業同窓会）。なお、ご連絡には、卒業年を明記していただき、訂正事項などもあわせてお知らせいただきますようお願い申し上げます。ご参考のため、平成 16 年度の年会費納入者御芳名（中間報告）を下記に添付致します。 以上

東京工業大学・窯業同窓会・会員名簿目次

2002 (平成 14) 及び 2003 (平成 15) 年度総会写真	東京職工学校、東京工業学校、東京高等	
平成 16 年度年会費・寄付金納入者御芳名	工業学校、年度順卒業生名簿	31
窯業同窓会規約	2 東京工業大学 (旧制)、年度順卒業生名簿	43
会員名簿発行に当って	3 東京工業大学 (新制)、年度順卒業生名簿	55
平成 12 から 15 年度収支報告及び会費・	職業別会員名簿	93
寄付金納入者御芳名	4 五十音順卒業生名簿	129
大岡山だより	16 広告	277
「窯業同窓会便り」すずかけ台キャンパス	20	
「東工大の生みの親、G.ワグネルの開いた	1. 正会員の会員番号のはじめの 4 桁は卒業年	
近代日本陶芸「先端セラミックスの	(西暦) を表しています。	
美・用・学の世界」開催後記	24 2. 準会員の会員番号は 3000 番台に変更となり	
窯業同窓会関東支部活動の報告	28 ました。	
編集後記	30 3. 名簿の勤務先は平成 16 年 10 月現在です。	
	4. 履歴の略号はそれぞれの項目の表紙 (初めの	
	ページ) をごらん下さい。	

平成 16 年度窯業同窓会年会費・寄付金納入者御芳名 (敬称略)

(中間報告) (平成 16 年 4 月 1 日～9 月 30 日現在、金額のうち 2000 円は年会費です)

50,000 円	195001 各務芳樹				
34,000 円	197230 石川演慶				
32,000 円	193602 宇野達路				
30,000 円	194143 島岡達三				
22,000 円	194612 鈴木弘茂	194712 古賀義根	195205 宇田川重和	195702 尾島正男	
12,000 円	194007 田上嘉秋	194146 中沢三知彦	194225 大島正治	194320 居上英雄	194608 加藤守光
	194881 吉田一栄	195105 山内尚隆	195319 荒木繁蔵	195408 鈴木節三	195803 尾野幹也
	300052 小坂丈子				
10,000 円	194140 加藤政良	194855 柴山景介	194862 名取賢荘	195002 川浪重年	195303 桑山則彦
	195329 日浦 致	195411 原田 賢	195506 豊田万三	196108 錦織経治	196621 安田榮一
	197409 古賀哲次	200333 山城徳司	300046 佐多敏之	300064 岡田昭次郎	
7,000 円	194344 溝上登一	194863 内藤 繁	195333 堀江鋭二	195335 矢島一治男	195403 加藤博之
	195409 塚本 宏	195701 石原幸正	196918 松尾 晃	197604 江尻寿憲	300085 植松敬三
5,000 円	194211 佐治圭三	194406 加藤欽一郎	194412 渋谷益男	194417 吹田安兵衛	194418 藤井豊男
	194441 中山恒彦	194505 石井峰郎	194529 石井鐵彌	194534 小山達夫	194604 入江日出男
	194606 岡野郁郎	194611 小出儀治	194617 日野新也	194642 子安英次	194704 遠藤幸雄
	194713 塩田政利	194723 松田 弘	194801 荒川正治	194822 森 元邦	194831 厚見昌弘
	194835 岩瀬 滋	194847 金武典夫	194861 飛川 晨	194873 向井敬一	195003 菊地 央
	195008 成瀬庸一	195206 片瀬伝治	195209 斉藤鶴義	195210 酒井 亨	195211 宗宮重行
	195213 張 銘忠	195215 浜野宏輝	195312 宮崎陽允	195334 松本哲雄	195402 荒井 秀
	195404 川上辰男	195406 小出一成	195407 古丸 勇	195507 長谷川安利	195602 岡田芳之
	195707 西 晴哉	195709 涌井歳一	195806 波多野高文	195910 武 孝夫	196001 猪股吉三
	196005 福長 脩	196208 田中満生	196405 木戸雄二	196205 九里孝雄	196409 俵 余志夫
	196501 金古次雄	196602 井川博行	196605 島宗孝之	196616 牧島亮男	196701 秋葉徳二
	196722 村田 浩	196728 毛利尚彦	196909 玉上佳彦	196911 戸出 孝	196917 堀口 武
	197004 石橋和史	197102 一色徳一郎	197104 今井友宏	197114 二宮秀明	197124 笹本 忠
	197304 尾花 博	197306 大槻俊夫	197404 緒明 博	197408 久保寺正二	197502 井上 悟
	197521 堀内幸士	197526 矢野豊彦	197607 篠崎和夫	197612 高橋達人	197613 田島雄次
	197614 江上浩二	197823 増田龍治	198110 高城東一	198216 藪田和哉	198219 渡部俊也
	198311 蛭田和幸	198634 野々部顕治	198719 瀧川賢司	199026 西村 恭	199915 中川郁朗

	200430 樋口章憲	300053 星野芳夫	300061 加藤誠軌	300074 開沼章夫	300148 太田滋俊
	300234 田中清明	300283 松尾陽太郎	300293 大矢克吉	300296 広中清一郎	300298 柴田修一
4,000 円	194807 加藤健造	194820 牧村信之	194859 高浜恒一郎	195310 藤本章一郎	197024 松岡富造
	198018 有代 匡	198206 重松正久	198712 佐々木一成	199105 植田和茂	199106 内田富大
	199836 山本好郎	300305 岸岡 昭			
3,000 円	194005 白土一男	194006 関口 淳	194008 田代 仁	194201 浅見准一	194218 三沢賢一
	194224 新井達郎	194337 中村藤一郎	194408 影山静夫	194424 美崎敬之	194429 江上 明
	194436 後藤九五	194449 渡辺広海	194503 伊藤 彰	194531 大城敦之	194535 今間朋春
	194653 田中 司	194664 御代健次郎	194810 芝原雅彌	194818 伏野勅明	194825 山本 登
	194832 伊藤秀雄	194837 内田健治	194869 藤野与志隆	194911 佐野川建	195102 亀井四郎
	195216 福井 博	195305 坂野義郎	195313 柳 正光	195316 山本博孝	195321 桜井宜隆
	195324 田代楠熊	195331 福崎福七	195401 阿部武司	195414 吉野成雄	195608 森田直文
	195703 大熊 奂	195708 八木琢夫	196002 梅原一正	196004 持田 滋	196007 木村脩七
	196204 川村隆宏	196304 沖川伸司	196306 中川順吉	196612 広瀬祐二	196618 松永一郎
	196706 内田良彦	196711 小林 晃	196723 山田耕一郎	196803 浅賀喜与志	196817 清家捷二
	197108 近藤建一	197111 田中英彦	197113 田村信一	197202 犬飼崇雄	197309 加藤 拓
	197401 新井 清	197402 石沢伸夫	197413 中島 直	197605 小田切正	197706 岡野誓太郎
	197715 松村 茂	197810 多田昌史	197908 奥山雅彦	197914 田中弦一郎	198004 大矢 豊
	198019 沢木 至	198114 二木昌次	198205 岸 和博	198405 大橋玄章	198410 佐伯 淳
	198420 池本 正	198514 林 滋生	198605 稲熊宜之	198617 末松久幸	198716 角野裕康
	198725 西村聡之	198730 宫内昌明	198804 安間元哉	198823 瀬戸康博	198910 鈴木康義
	198913 高橋克則	199022 田中雄介	199031 平口英夫	199103 稲垣良昭	199212 亀島欣一
	199230 保坂憲一	199310 織田裕久	199318 菅野智子	199529 福井 靖	199537 北沢信章
	199740 持田励雄	199802 石橋 学	199908 川口貴弘	200308 大日方亮	300047 神力喜一
	300062 音馬 峻	300073 岩元貞幸	300104 正田義雄	300233 丸茂文幸	300235 齋藤安俊
	300270 市古忠利	300273 青木 斌			
2,500 円	199742 和瀬田芳正				
2,000 円	193805 田賀井秀夫	194208 黒田永二	194210 佐々木元一	194220 輪湖良一	194232 沢田正吾
	194305 奥田 進	194312 内藤隆三	194315 深田 義	194319 渡辺一行	194419 前沢秀憲
	194524 渡辺 永	194601 井形 勉	194616 延 義之	194639 草場知喜	194645 斉藤 翰
	194710 蒲田慎吾	194725 矢田部俊一	194811 武田雄二	194821 升水政之	194844 荻島達男
	194849 日下部中治	194901 五十嵐才吉	194909 小巻卓司	194912 島 珪次	195007 巽 昭夫
	195103 丸山礼三	195201 浅野正和	195202 井上 昭	195203 飯塚常太郎	195212 田中貞夫
	195307 中川邦好	195308 野口昭男	195317 沖 和男	195327 野木平八郎	195336 中村紀夫
	195504 酒井利和	195606 西尾嘉剛	195810 渡辺信彦	195905 大藪周三	195906 清末義和
	195908 清水 廣	195911 田辺徳也	195913 中川真澄	195916 福永敏宏	195917 吉田正明
	196209 中口國雄	196303 大田黒宣人	196305 田中治彦	196413 山岡信夫	196502 河田幸司
	196504 菊池光治	196513 高橋紘一郎	196609 伴野紘司	196614 藤井洋治	196714 佐々木忠男
	196721 藤村善登	196727 小玉正雄	196807 今牧捷治	196815 柴田研一	196904 小沢章晃
	196925 中川善兵衛	197002 井上 健	197007 岡部淑夫	197107 小島英俊	197110 坂本洋一
	197121 中村 陽	197215 戸谷陽一	197231 前田謙吾	197235 若島喜和	197323 山中敏彰
	197327 伊藤正彦	197405 片山恵一	197411 澤田 豊	197419 磯貝 純	197501 阿蘇辰二
	197503 今井 修	197511 島森 融	197514 多島 容	197522 前田榮造	197602 岩井 裕
	197616 森 一剛	197625 森 正信	197714 廣瀬 哲	197724 福原 実	197815 端山 潔
	197907 江頭哲郎	197911 佐谷野顕生	197912 鈴木正治	198001 浅見琢也	198109 島村英昭
	198116 水野賢一	198118 森田 寛	198210 中條一秀	198218 余語瑞和	198318 須賀陽一
	198325 室山雅和	198413 原田次郎	198503 小笠原俊夫	198603 石崎倫朗	198613 大場陽子
	198623 谷内俊之	198628 舟窪 浩	198718 田邊 浩	198728 早川 信	198801 相京浩幸
	198802 赤津 隆	198825 土田敬之	198826 寺田博憲	198839 星 雄二	198901 今下勝博
	198923 原山正明	198928 町 徳海	198930 三宅達朗	199001 飯塚 誠	199002 石倉威文
	199023 中野博之	199034 村田裕茂	199104 井ノ下龍介	199112 荻部 創	199115 久保山且也
	199119 高谷 徹	199309 大山 孝	199317 志田雅人	199425 御手洗俊	199426 宮川 伸
	199511 久下徳子	199515 篠田博之	199524 田中 諭	199532 松嶋雄太	199617 島井 曜
	199631 細江広記	199750 齋藤吉俊	199808 小澤修一	199827 外尾道太	199937 清家 晃
	200028 三好 学	200106 荒井雄介	200111 浦木信吾	200123 坂元尚紀	200230 森 泰一郎
	200335 和田紘幸	200438 戸谷友宏	300057 岡本祥一	300066 中村哲朗	300090 伊熊泰郎
	300107 神崎修三	300113 真下 茂	300124 花房啓一	300143 伊藤正彦	300164 土井孝吉
	300187 高橋俊郎	300220 太田京一郎	300227 大沢栄也	300197 北沢章生	300245 安保英司
	300259 井上圭吉	300262 萩原尚男			

窯業同窓会規約（平成16年6月改正）

1. 本会は窯業同窓会と称する。
2. 本会は会員相互の親睦を図り、無機・セラミックス、工業材料関係の学会・産業界の向上発展を期することを目的とする。
3. 本会は事務所を東京都目黒区大岡山東京工業大学内に置く。
4. 本会は以下の事業を行う。
 - (1) 会員への情報の伝達
 - (2) 名簿の発行
 - (3) その他役員会が認めた事業
5. 本会員は東京工業大学の窯業および無機材料工学関係者で組織し、会員は所定の会費を納入する。
6. 本会の経費は、会費、会員その他からの事業寄付金、その他収入で支弁する。会計年度は毎年4月に始まり翌年3月に終わる。
7. 本会は毎年総会を開いて以下について審議する。
 - (1) 会務の報告
 - (2) 役員の変更
 - (3) 規約の改廃
 - (4) その他役員会が必要と認めた事業
8. 本会に以下の役員を置き、任期は2年とする。但し、再選は差し支えない。
 - (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 若干名
 - (3) 幹事 若干名
 - (4) 学年幹事 若干名
9. 会長副会長および幹事は総会で選出する。学年幹事は同学年度の会員の推薦等により選出され会長が任命する。
10. 会長は本会を総理し、副会長は会長事故あるときは代行する。幹事は会務（庶務、会計）を処理する。幹事は本会の重要事項を審議し、地方、各職場、クラスの状況および本会に対する意見を本部に連絡する。学年幹事は、会の運営について意見を提出したり、役員会に出席できる。
11. 本会は名誉会長、相談役及び顧問をおくことができる。名誉会長、相談役及び顧問は役員会で推薦して総会で承認を得る。
12. 本会に支部を置くことができる。支部は本部と連絡を密にして会の発展に協力する。

内 規

1. 正会員は次の範囲とする。

工業部無機材料工学科の卒業生と大学院無機材料専攻（無機材料分野）の修了者（それ以前の、これに準ずる卒業生を含む）
本学の教官、本学の他学科・他専攻の出身者、および本学以外の出身者で、本会との関係が深く、入会を申し込まれた方で総会で承認されたもの
2. 年会費は2,000円（名簿代を含む）とする。年会費を超える納入金はその年度の事業寄付金にあてる。
3. 情報の伝達とは会誌等印刷物の発行、電子情報の発信を意味する。
4. 本部は総会の運営および当該年度の事業・収支報告、次年度事業計画、同予算を立案し総会の承認を得る事とする。

支部は支部総会の運営、講演会、見学会、懇親会を行う。
5. 幹事は後任幹事を推薦する際学年幹事から指名できる。

会員名簿発行に当って

会長 鈴木弘茂(昭 21 窯)

同窓会会員諸君、お元気ですか。新会員名簿を4年ぶりに改訂し、お届け出来ることは同慶の極みで大きな喜びです。

最近国際化が進み、実力の発揮や若返りを求めて、各界に改革の嵐が吹き荒れており、同窓会もこれに即応し盛に活動しないと存立の意義を失いかねない情勢です。

本会は幸い、関係者の熱心な努力と先輩諸賢のご指導により、徐々に改革の萌芽が見え、その成長が実感されつつあります。

平成14年度の総会では、折柄のIT化時代に対応する計画として、暫く途絶えていた「会報」をホームページで復活し、会員名簿も電算機管理する等に努力していただきました。その結果、前者で綺麗なカラー写真付きで各種の行事・情報が迅速に見られるようになり、大いに成功しましたが、後者は、蔵前工業会等のご協力も得て今一步の所に来ながら、会員のプライバシー保護の壁があり、やはり名簿の発行が不可欠と悟り、平成16年度総会で承認を受け、急ぎ作業に入った次第です。

同窓会はこのようにして、会員相互間の連絡・情報の交換などにまず成功しましたが、更に、(1)「若手-老年間」及び「中央-地方間の夫々の交流・サービスを可及的に均一化する。(2)「卒業生-関連企業-母校の教職員及び在学生間」の連携を強

化する、ことを目指しています。

特に、若手を代表する学年幹事諸君が中心となって、先輩や蔵前工業会、同技術士会、大学の先生方等の指導を受け、或いは協力を頂き；各種の勉強会を、メール網を活用して盛んに試行し、有意義なものはさらに育て、稔りを分かつ会合などに発展させてゆくことを強く期待しています。



斯くして同窓の、生涯学習、自己練磨、人脈探索、情操向上、健康の増進・保持等々に役立つよう計画を進めています。同時に同窓会役員後継者の成長を期待しています。尚、14年に組織化された関東支部が本部と一体となって総べての行事を推進し活性化されていることを特記しておきます。

終りに、名簿改訂にも中心となって努力された柴田修一教授に、また多数の役員の方々のご多大なご協力に改めて深甚な謝意を捧げ、同窓会会員諸君のご健康を祈り、併せて、同窓会へのご理解とご協力を心からお願いします。

(北千東にて 16.10.28)

窯業同窓会平成12年度収支報告

自平成12年4月1日～至平成13年3月31日

収入		200,000 円	
前年度繰越金	3,055,794 円	講演謝礼	20,000 円
懇親会会費	190,000 円	記念品代(目録代・送料含む)	118,055 円
年会費・寄付金	2,411,000 円	卒業50年会員への案内状発送代	520 円
広告料	459,900 円	名簿発行代	1,784,790 円
銀行利子	1,704 円	同振込手数料	420 円
合計	6,118,398 円	名簿発送料	325,760 円
		同振込手数料	420 円
支出		会員名簿管理関係アルバイト代	35,000 円
役員会・総会・懇親会費	792,341 円	通信費	12,510 円
内訳		同窓会印鑑代	34,650 円
封筒・台紙・払込用紙・発送作業	306,106 円	名札・文房具・写真代	7,224 円
郵送料	147,030 円	次年度繰越金	3,125,283 円
振込手数料	630 円	合計	6,118,398 円
総会・懇親会経費			

平成 12 年度窯業同窓会年会費・寄付金納入者御芳名

(平成 12 年 4 月 1 日～平成 13 年 3 月 31 日、金額のうち 2000 円は年会費です)

44,000 円	194881 吉田一栄					
35,000 円	194212 境野照雄					
32,000 円	193602 宇野達路					
30,000 円	197230 石川演慶	194143 島岡達三				
24,000 円	194225 大島正治	195702 尾島正男				
22,000 円	194612 鈴木弘茂					
20,000 円	195503 小柳道男	196001 猪俣吉三	300061 加藤誠軌			
19,000 円	196303 大田黒宣人					
17,000 円	194619 森本孝治	194862 名取賢荘				
15,000 円	194812 利根川洋	194863 内藤 繁				
14,000 円	196728 毛利尚彦	194835 岩瀬 滋				
12,000 円	192706 小島豊之進	193903 大河原 晋	194007 田上嘉秋	194101 赤沢次男	194146 中沢三知彦	
	194310 田端精一	195001 各務芳樹	195004 小林三雄	195319 荒木繁蔵	195329 日浦 致	
	195408 鈴木節三	196005 福長 脩	197604 江尻寿憲			
10,000 円	193607 新庄重生	194140 加藤政良	194144 白川 清	194320 居上英雄	194506 梅田夏雄	
	194608 加藤守光	194611 小出儀治	194712 古賀義根	194848 紀本礼一郎	195002 川浪重年	
	195003 菊地 央	195105 山内尚隆	195402 荒井 秀	195803 尾野幹也	196108 錦織経治	
	196509 前田敏勝	196510 松井 實	196604 尾崎義治	196913 中川敏夫	197409 古賀哲次	
	197607 篠崎和夫	198910 鈴木康義	300064 岡田昭次郎	300074 開沼章夫	300134 篠原伸広	
	300181 倉田 貢					
9,000 円	198114 二木昌次					
8,000 円	194832 伊藤秀雄	194901 五十嵐才吉	195103 丸山礼三	196002 梅原一正	196925 中川善兵衛	
	197502 井上 悟	197613 田嶋雄次	300204 上田政夫	194825 山本 登	300292 鈴木久男	
7,000 円	192805 角田秀男	194210 佐々木元一	194534 小山達夫	194822 森 元邦	195333 堀江鋭二	
	195334 松本哲雄	195602 岡田芳之	195608 森田直文	195705 古志野稔	196408 立花寛一	
	197220 畠平誠一	197302 伊藤公芳	197316 重野 剛	200008 石田陽平	300046 佐多敏之	
	300148 太田滋俊	300233 丸茂文幸	300250 西野 忠			
6,000 円	194002 大原 功	199741 山本一洋	194408 影山静夫	199115 久保山且也	194503 伊藤 彰	
	195206 片瀬伝治	197113 田村信一	197323 山中敏彰	198118 森田 寛	300270 市古忠利	
5,000 円	192714 吉田寛一郎	194207 河井信雄	194210 佐々木元一	194312 内藤隆三	194319 渡辺一行	
	194325 川村久爾彦	194334 鈴木敏弘	194337 中村藤一郎	194339 西元三郎	194406 加藤欽一郎	
	194412 渋谷益男	194432 籠橋久衛	194435 小尻由三	194441 中山恒彦	194529 石井鉄彌	
	194604 入江日出男	194616 延 義之	194622 渡辺宗男	194704 遠藤幸雄	194713 塩田政利	
	194723 松田 弘	194724 毛利良雄	194801 荒川正治	194810 芝原雅弥	194817 福浦雄飛	
	194833 石毛健二郎	194849 日下部中治	194861 飛川 晨	194873 向井敬一	194908 小尻昌弘	
	195005 島田信郎	195008 成瀬庸一	195209 斉藤鶴義	195210 酒井 亨	195213 張 銘忠	
	195311 藤沢 旭	195331 福崎福七	195335 矢島一治男	195403 加藤博之	195406 小出一成	
	195407 古丸 勇	195411 原田 賢	195507 長谷川安利	195701 石原幸正	195703 大熊 奂	
	195709 涌井歳一	195806 波多野高文	195912 辻 敏夫	195913 中川真澄	196004 持田 滋	
	196114 荻納 淑	196301 井関孝善	196405 木戸雄二	196504 菊池光治	196511 吉村昌弘	
	196602 井川博行	196605 島宗孝之	196611 羽田晃治	196621 安田榮一	196722 村田 浩	
	196725 宇都宮泰造	197001 浅野敬輔	197002 井上 健	197025 水谷惟恭	197102 一色徳一郎	
	197104 今井友宏	197114 二宮秀明	197117 赤石 実	197215 戸谷陽一	197304 尾花 博	
	197306 大槻俊夫	197308 岡田 明	197309 加藤 拓	197405 片山恵一	197408 久保寺正二	
	197601 石原昌作	197612 高橋達人	197614 江上浩二	197623 坂并悦郎	197725 宋 宗渾	
	197819 横井 誠	197823 増田龍治	197907 江頭哲郎	198004 大矢 豊	198008 下田直之	
	198111 西村哲彦	198112 野間竜男	198210 中條一秀	198312 前田 敬	198326 吉井 正	
	198514 林 滋生	198705 榎本尚也	198821 篠原茂之	199124 戸邊哲哉	199301 浅野昭	
	199321 田中顕紀	199423 松本大成	199502 秋吉優史	199535 大川忠行	199708 岡村裕之	
	300053 星野芳夫	300055 松原 明	300062 音馬 峻	300073 岩元貞幸	300165 飯島賢二	
	300188 大矢真吾	300199 鈴木容子	300206 石坂政俊	300235 齋藤安俊	300238 湊 一郎	
	300246 中村義郎	300283 松尾陽太郎	300296 広中清一郎	300298 柴田修一		
4,000 円	194232 澤田正吾	194531 大城敦之	194814 長岡為行	194831 厚見昌弘	195215 浜野宏輝	
	195310 藤本章一郎	195316 山本博孝	195321 櫻井宣隆	195404 川上辰男	195801 新井博之	
	195908 清水 廣	195914 中村純一	195910 武 孝夫	196101 池田 勉	196209 中口國雄	
	196502 河田幸司	197004 石橋和史	197418 吉田 均	197503 今井 修	197510 黒田浩二	
	198105 木枝暢夫	198205 岸 和博	198308 満留辰郎	198311 蛭田和幸	198728 早川 信	

	198736 大久保総一郎	198808 市川孝一	199105 植田和茂	199302 荒金崇士	199332 山崎浩二
	199425 御手洗俊	199728 中澤俊雄	300057 岡本祥一	300139 柳沢和道	300234 田中清明
	300278 米屋勝利	300305 岸岡 昭			
3,000 円	194005 白土一男	194006 関口 淳	194008 田代 仁	194114 浅野修二	194201 浅見進一
	194224 新井達郎	194234 大森道夫	194315 深田 義	194418 藤井豊男	194424 美崎敬之
	194425 茂木朝雄	194429 江上 明	194436 後藤九五	194449 渡辺広海	194517 平野喜雄
	194535 今間朋春	194546 平野 英	194615 中村三千夫	194616 延 義之	194664 御代健次郎
	194710 蒲田慎吾	194816 浜野健也	194859 高浜恒一郎	194911 佐野川 建	195006 鈴木正義
	195102 亀井四郎	195216 福井 博	195305 坂野義郎	195313 柳 正光	195322 新村年康
	195324 田代楠熊	195401 阿部武司	195409 塚本 宏	195414 吉野成雄	195707 西 晴哉
	196007 木村脩七	196204 川村隆宏	196306 中川順吉	196512 吉谷川貢	196701 秋葉徳二
	196711 小林 晃	196714 佐々木忠男	197124 笹本 忠	197223 三浦一清	197401 新井 清
	197402 石澤伸夫	197504 岩崎 孝	197707 加藤忠男	197715 松村 茂	197808 小島卓雄
	197810 多田昌史	197814 西田明生	197908 奥山雅彦	198009 田邊靖博	198101 有我誠芳
	198209 高木達雄	198218 余語瑞和	198309 安田公一	198410 佐伯 淳	198420 池本 正
	198605 稻熊宜之	198613 大場陽子	198617 末松久幸	198628 舟窪 浩	198630 萩原 隆
	198725 西村聡之	198801 相京浩幸	199005 小倉隆彦	199018 白井基晴	199022 田中雄介
	199125 永浜睦久	199204 入江 寛	199212 亀島欣一	199230 保坂憲一	199319 鈴木雅克
	199530 藤井義博	199537 北沢信章	199643 安本恭章	199730 長野友憲	300047 神力喜一
	300108 栗林 清	300205 瀬高信雄	300215 原 宏	300227 大沢栄也	300273 青木 斌
	300293 大矢克吉				
2,000 円	193701 伊藤正三	193805 田賀井秀夫	193810 吉田 格	193910 福井 哲	194105 小西 猛
	194110 船井長治	194220 輪湖良一	194417 吹田安兵衛	194419 前沢秀憲	194421 増田 稔
	194509 大庭 宏	194524 渡辺 永	194618 藤井重信	194639 草場知喜	194642 子安英次
	194645 齋藤 翰	194651 田口重郎	194653 田中 司	194725 矢田部俊一	194811 武田雄二
	194820 牧村信之	194821 升水正之	194826 結城一男	194844 荻島達男	194855 柴山景介
	194869 藤野与志隆	194904 岩佐宇一	194909 小巻卓司	194912 島 珪次	194918 藤村宗平
	195007 巽 昭夫	195201 浅野正和	195202 井上 昭	195203 飯塚常太郎	195211 宗宮重行
	195307 中川邦好	195308 野口昭男	195317 沖 和男	195326 中村義彦	195327 野木平八郎
	195336 中村紀夫	195412 平井 修	195607 花岡則和	195708 八木琢夫	195810 渡辺信彦
	195905 大藪周三	195906 清末義和	195911 田辺徳也	195916 福永敏宏	195917 吉田正明
	196105 竹原敏雄	196409 俵 余志夫	196501 金古次雄	196503 木村多喜雄	196508 根本成士
	196512 吉谷川貢	196609 伴野紘司	196616 牧島亮男	196618 松永一郎	196714 佐々木忠男
	196727 小玉正雄	196805 安藤秀征	196723 山田耕一郎	196817 清家捷二	197105 岡田 清
	197108 近藤建一	197110 坂本洋一	197201 荒岡拓弥	197202 犬飼崇雄	197207 柿木俊久
	197213 塚原修一	197224 青柳和則	197231 前田謙吾	197233 加藤仁也	197235 若島喜和
	197315 澤野清志	197324 山本光雄	197327 伊藤正彦	197511 島森 融	197514 多島 容
	197519 西川直宏	197530 原 真一	197605 小田切 正	197610 仙洞田典雄	197621 前澤祐一
	197704 宇津木剛	197714 廣瀬 哲	197724 福原 実	197909 加藤昌宏	197911 佐谷野頭生
	197914 田中弦一郎	197915 山口潤仁	197916 横谷洋一郎	198001 浅見琢也	198116 水野賢一
	198214 宮田 昇	198219 渡部俊也	198318 須賀陽一	198325 室山雅和	198413 原田次郎
	198501 天野 勉	198503 小笠原俊夫	198512 中崎健志	198516 三池田 修	198519 八木 健
	198601 秋山勝徳	198603 石崎倫朗	198615 佐藤 清	198619 高井秀忠	198623 谷内俊之
	198803 阿隅一将	198804 安間元哉	198809 井上誠二	198818 木村 敦	198823 瀬戸康博
	198825 土田敬之	198826 寺田博憲	198829 南條 敦	198901 今下勝博	198914 高野章弘
	198915 高木保宏	198920 成田 博	198923 原山正明	198929 宮崎広行	199001 飯塚 誠
	199013 権太 聡	199020 田中章裕	199112 苅部 創	199133 湯本啓市	199317 志田雅人
	199409 木口賢紀	199426 宮川 伸	199506 伊藤 巧	199511 久下徳子	199519 関口 豊
	199524 田中 諭	199620 鈴木 稔	199625 西沢修一	199630 藤波恭一	199702 朝岡一郎
	199705 宇都宮政男	199712 神戸美花	199732 服部晃佳	199747 車 声雷	199808 小澤修一
	199818 寺門大直	199824 原田貴光	199827 外尾道太	200002 赤羽昭吾	300060 渡辺昭太郎
	300081 秋本靖匡	300111 谷 英治	300113 真下 茂	300115 三宅通博	300121 福与 寛
	300124 花房啓一	300144 奥野正幸	300186 田辺昌之	300197 北沢章生	300228 林 剛
	300245 安保英司	300259 井上圭吉	300262 萩原尚男	300267 富塚 功	300287 大塚寛治
	300307 関谷隆夫				

(注：本年度から卒業・修了者として 2000 番台が生じた為、昨年までの準会員の 2000 番台の方々の番号を 3000 番台に改めさせていただきました。)

窯業同窓会 平成 13 年度収支報告

自平成 13 年 4 月 1 日～至平成 14 年 3 月 31 日

収入 前年度繰越金 3,125,283 円 懇親会会費 235,000 円 年会費・寄付金 1,881,000 円 銀行利子 588 円 <hr/> 合計 5,241,871 円 支出 役員会・総会・懇親会費 681,309 円 内訳 封筒・台紙・払込用紙・発送作業 275,630 円 郵送料 122,240 円 振込手数料 420 円	総会・懇親会経費 200,000 円 講演謝礼 20,000 円 記念品代（目録代・送料含む） 53,640 円 写真代 2,950 円 役員会経費 4,349 円 卒業 50 年会員への案内状発送代 2,080 円 会員名簿管理関係アルバイト代 35,000 円 会員名簿管理用パソコン一式代 253,197 円 弔電・生花代 20,887 円 通信費 2,640 円 名札・領収書 5,088 円 次年度繰越金 4,243,750 円 <hr/> 合計 5,241,871 円
--	--

平成 13 年度窯業同窓会年会費・寄付金納入者御芳名（敬称略）

（平成 13 年 4 月 1 日～平成 14 年 3 月 31 日、金額のうち 2000 円は年会費です）

32,000 円	197230 石川演慶				
30,000 円	194143 島岡達三	195001 各務芳樹			
27,000 円	193602 宇野達路				
22,000 円	194612 鈴木弘茂	195702 尾島正男			
15,000 円	300052 小坂丈予	196514 山岸千丈			
12,000 円	193607 新庄重生	194007 田上嘉秋	194101 赤沢次男	194146 中澤三知彦	194225 大島正治
	194320 居上英雄	194863 内藤 繁	195105 山内尚隆	195205 宇田川重和	195303 桑山則彦
	195319 荒木繁蔵	195329 日浦 致	195408 鈴木節三	195803 尾野幹也	195904 遠藤正昭
10,000 円	193911 山室忠臣	194140 加藤政良	194212 境野照雄	194310 田端精一	194812 利根川洋
	194848 紀本礼一郎	194862 名取賢荘	196001 猪股吉三	196108 錦織経治	196405 木戸雄二
	300046 佐多敏之	300064 岡田昭次郎	300074 開沼章夫	300085 植松敬三	300148 太田俊俊
	300181 倉田 貢	300263 北島圀夫			
9,000 円	196408 立花寛一				
8,000 円	195909 田平伸生				
7,000 円	194505 石井峰郎	194822 森 元邦	194835 岩瀬 滋	195333 堀江鋭二	195335 矢島一治男
	195602 岡田芳之	195608 森田直文	195701 石原幸正	197002 井上 健	197521 堀内幸士
6,000 円	194005 白土一男	194325 川村久爾彦	197323 山中敏彰		
5,000 円	192805 角田秀男	194211 佐治圭三	194213 田中廣吉	194227 萩原淳治	194312 内藤隆三
	194406 加藤欽一郎	194412 渋谷益男	194418 藤井豊男	194425 茂木朝雄	194441 中山恒彦
	194529 石井鐵彌	194534 小山達夫	194604 入江日出男	194606 岡野郁郎	194611 小出儀治
	194617 日野新也	194704 遠藤幸雄	194713 塩田政利	194723 松田 弘	194724 毛利良雄
	194801 荒川正治	194816 浜野健也	194817 福浦雄飛	194829 赤尾洋二	194833 石毛健二郎
	194855 柴山景介	194873 向井敬一	194908 小尻昌弘	195002 川浪重年	195003 菊地 央
	195008 成瀬庸一	195102 亀井四郎	195103 丸山礼三	195209 斉藤鶴義	195210 酒井 亨
	195215 浜野宏輝	195311 藤沢 旭	195312 宮崎陽允	195331 福崎福七	195402 荒井 秀
	195403 加藤博之	195404 川上辰男	195406 小出一成	195407 古丸 勇	195411 原田 賢
	195506 豊田万三	195507 長谷川安利	195707 西 晴哉	195806 波多野高文	196004 持田 滋
	196101 池田 勉	196104 高宮陽一	196114 荻納 淑	196301 井関孝善	196304 沖川伸司
	196307 山根正之	196602 井川博行	196604 尾崎義治	196605 島宗孝之	196621 安田榮一
	196701 秋葉徳二	196719 中田孝夫	196722 村田 浩	196725 宇都宮泰造	196728 毛利尚彦
	196724 伊藤洋一	196803 浅賀喜与志	196914 中島佐吉	196925 中川善兵衛	197102 一色徳一郎
	197104 今井友宏	197106 岡田 清	197114 二宮秀明	197304 尾花 博	197306 大槻俊夫
	197405 片山恵一	197408 久保寺正二	197502 井上 悟	197601 石原昌作	197604 江尻寿憲
	197607 篠崎和夫	197612 高橋達人	197613 田島雄次	197623 坂井悦郎	197823 増田龍治
	198010 鶴見敬章	198206 重松正久	198216 藪田和哉	198218 余語瑞和	198311 蛭田和幸
	198514 林 滋生	198630 荻原 隆	198705 榎本尚也	300053 星野芳夫	300061 加藤誠軌

	300062 音馬 峻	300226 大津賀 望	300233 丸茂文幸	300234 田中清明	300235 齋藤安俊
	300238 湊 一郎	300266 牧野一郎	300283 松尾陽太郎	300293 大矢克吉	300298 柴田修一
4,000 円	194445 水野逸郎	194832 伊藤秀雄	195202 井上 昭	195310 藤本章一郎	195316 山本博孝
	195708 八木琢夫	195914 中村純一	196721 藤村善登	197124 笹本 忠	198018 有代 匡
	198101 有我誠芳	198118 森田 寛	198405 大橋玄章	198719 瀧川賢司	198728 早川 信
	199005 小倉隆彦	199031 平口英夫	199819 中澤範行	300130 若森弘二	300160 井浦純一
	300187 高橋俊郎	300305 岸岡 昭			
3,000 円	194002 大原 功	194006 関口 淳	194008 田代 仁	194114 浅野修二	194201 浅見進一
	194224 新井達郎	194234 大森道夫	194319 渡邊一行	194337 中村藤一郎	194408 影山静夫
	194424 美崎敬之	194436 後藤九五	194503 伊藤 彰	194535 今間朋春	194615 中村三千夫
	194653 田中 司	194664 御代健次郎	194802 有馬一喜	194810 芝原雅弥	194811 武田雄二
	194831 厚見昌弘	194849 日下部中治	194859 高浜恒一郎	194911 佐野川建	195007 巽 昭夫
	195206 片瀬伝治	195216 福井 博	195305 坂野義郎	195313 柳 正光	195401 阿部武司
	195409 塚本 宏	195414 吉野成雄	195501 青木 進	195703 大熊 逸	195801 新井博之
	195910 武 孝夫	196002 梅原一正	196007 木村脩七	196204 川村隆宏	196306 中川順吉
	196504 菊池光治	196711 小林 晃	196909 玉上佳彦	196917 堀口 武	197108 近藤建一
	197111 田中英彦	197113 田村信一	197401 新井 清	197402 石沢伸夫	197413 中島 直
	197707 加藤忠男	197715 松村 茂	197806 近江成明	197808 小島卓雄	197819 横井 誠
	198009 田辺靖博	198111 西村哲彦	198115 真々田忠博	198205 岸 和博	198209 高木達雄
	198219 渡部俊也	198314 石森正樹	198410 佐伯 淳	198420 池本 正	198605 稲熊宜之
	198613 大場陽子	198617 末松久幸	198716 角野裕康	198725 西村聡之	198736 大久保総一郎
	198813 大橋直樹	198821 篠原茂之	198910 鈴木康義	199022 田中雄介	199124 戸邊哲哉
	199204 入江 寛	199230 保坂憲一	199318 菅野智子	199402 有永 俊	199750 齋藤吉俊
	300047 神力喜一	300063 松尾良二	300104 正田義雄	300108 栗林 清	300153 成田暢彦
	300198 新田亜矢子	300204 上田政夫	300193 五十嵐幹治	300209 平野眞一	300227 大沢栄也
	300246 中村義郎	300270 市古忠利	300292 鈴木久男		
2,000 円	193805 田賀井秀夫	193810 吉田 格	194105 小西 猛	194109 弘瀬庸之助	194220 輪湖良一
	194303 上野三郎	194313 埜崎堅造	194315 深田 義	194417 吹田安兵衛	194419 前沢秀憲
	194421 増田 捻	194429 江上 明	194501 阿部才進	194509 大庭 宏	194517 平野喜雄
	194524 渡辺 永	194531 大城敦之	194608 加藤守光	194639 草場知喜	194645 齋藤 翰
	194725 矢田部俊一	194814 長岡為行	194820 牧村信之	194821 升水政之	194825 山本 登
	194909 小卷卓司	194912 島 珪次	194918 藤村宗平	195201 浅野正和	195203 飯塚常太郎
	195211 宗宮重行	195307 中川邦好	195308 野口昭男	195317 沖 和男	195321 桜井宣隆
	195324 田代楠熊	195326 中村義彦	195327 野木平八郎	195334 松本哲雄	195336 中村紀夫
	195504 酒井利和	195607 花岡則和	195810 渡辺信彦	195905 大藪周三	195906 清末義和
	195908 清水 廣	195911 田辺徳也	195913 中川真澄	195916 福永敏宏	195917 吉田正明
	196203 長田光生	196209 中口國雄	196303 大田黒宣人	196409 俵 余志夫	196501 金古次雄
	196502 河田幸司	196508 根本成士	196513 高橋紘一郎	196618 松永一郎	196714 佐々木忠男
	196723 山田耕一郎	196727 小玉正雄	196807 今牧捷治	196817 清家捷二	197004 石橋和史
	197008 桑原清治	197012 相馬隆雄	197107 小島英俊	197120 神山宏二	197202 犬飼崇雄
	197207 柿木俊久	197213 塚原修一	197231 前田謙吾	197233 加藤仁也	197235 若島喜和
	197322 山口恵以	197324 山本光雄	197327 伊藤正彦	197503 今井 修	197510 黒田浩二
	197511 島森 融	197519 西川直宏	197530 原 真一	197605 小田切正	197714 廣瀬 哲
	197724 福原 実	197818 宮内昌宏	197911 佐谷野顕生	197912 鈴木正治	197914 田中弦一郎
	197915 山口潤仁	197917 梅沢謙二	198001 浅見琢也	198104 金井隆雄	198114 二木昌次
	198116 水野賢一	198210 中條一秀	198302 大平弘之	198309 安田公一	198318 須賀陽一
	198325 室山雅和	198326 吉井 正	198413 原田次郎	198503 小笠原俊夫	198512 中崎健志
	198519 八木 健	198603 石崎倫朗	198612 小西正芳	198615 佐藤 清	198623 谷内俊之
	198801 相京浩幸	198802 赤津 隆	198804 安間元哉	198808 市川孝一	198809 井上誠二
	198810 植田尚之	198811 上野 晃	198825 土田敬之	198826 寺田博憲	198829 南條 敦
	198839 星 雄二	198901 今下勝博	198914 高野章弘	198920 成田 博	198923 原山正明
	198929 宮崎広行	199001 飯塚 誠	199036 矢崎陽一	199104 井ノ下龍介	199111 兼清浩司
	199112 荻部 創	199115 久保山且也	199119 高谷 徹	199120 滝川裕史	199223 西岡孝一郎
	199302 荒金崇士	199310 織田裕久	199317 志田雅人	199404 大嶋隆之	199422 松木栄司
	199426 宮川 伸	199511 久下徳子	199524 田中 諭	199526 西康二郎	199532 松嶋雄太
	199534 曾我部崇亨	199620 鈴木 稔	199630 藤波恭一	199631 細江広記	199808 小澤修一
	199818 寺門大直	199825 廣瀬左京	199910 木下 健	199931 濱本浩明	200009 市原信二
	200027 松石 聡	200036 中村明則	300057 岡本祥一	300081 秋本靖匡	300113 真下 茂
	300115 三宅通博	300124 花房啓一	300144 奥野正幸	300197 北沢章生	300223 福富路子
	300259 井上圭吉	300262 萩原尚男	300287 大塚寛治	300307 関谷隆夫	

窯業同窓会平成 14 年度収支報告
自平成 14 年 4 月 1 日～至平成 15 年 3 月 31 日

収入		講演謝礼	20,000 円
前年度繰越金	4,243,750 円	記念品代（目録代・送料含む）	223,000 円
懇親会会費	200,000 円	手揚げ,宅急便代	5,045 円
年会費・寄付金	1,868,500 円	支部長（代理含む）交通費	48,660 円
銀行利子	310 円	優秀卒論表彰記念品代（2 名分）	10,500 円
合計	6,312,560 円	写真代	4,121 円
		会員名簿管理関係アルバイト代	50,000 円
支出		同窓会印鑑作製代（表彰記捺印用）	15,750 円
役員会・総会・懇親会費	1,006,568 円	弔電代・花代	6,150 円
内訳		通信費	10,060 円
封筒・台紙・払込用紙・発送作業	301,077 円	領収書、名札、文房具	5,512 円
郵送料	143,640 円	次年度繰越金	5,218,520 円
振込手数料	525 円		
総会・懇親会経費	250,000 円	合計	6,312,560 円

平成 14 年度窯業同窓会年会費・寄付金納入者御芳名（敬称略）
（平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日、金額のうち 2,000 円は年会費です）

32,000 円	195205 宇田川重和	197230 石川演慶			
30,000 円	193602 宇野達路	194143 島岡達三	195001 各務芳樹		
22,000 円	194612 鈴木弘茂	195702 尾島正男			
15,000 円	194619 森本孝治	195803 尾野幹也			
12,000 円	194007 田上嘉秋	194140 加藤政良	194146 中澤三知彦	194225 大島正治	194344 溝上登一
	194704 遠藤幸雄	194712 古賀義根	194881 吉田一栄	194919 杉浦孝三	195105 山内尚隆
	195312 宮崎陽允	195319 荒木繁蔵	195329 日浦 致	195408 鈴木節三	
10,000 円	193607 新庄重生	194213 田中廣吉	194608 加藤守光	194848 紀本礼一郎	194862 名取賢荘
	194863 内藤 繁	196108 錦織経治	196405 木戸雄二	196511 吉村昌弘	196621 安田榮一
	197001 浅野敬輔	197607 篠崎和夫	199713 木村寛之	300046 佐多敏之	300061 加藤誠軌
	300064 岡田昭次郎	300074 開沼章夫	300242 澤岡 昭	300246 中村義郎	
7,000 円	194325 川村久爾彦	194653 田中 司	194835 岩瀬 滋	195002 川浪重年	195333 堀江鋭二
	195335 矢島一治男	195608 森田直文	195701 石原幸正	196728 毛利尚彦	197316 重野 剛
	197521 堀内幸士	198219 渡部俊也	198311 蛭田和幸	300052 小坂丈予	
6,000 円	195212 田中貞夫	196808 牛田由郎			
5,000 円	194310 田端精一	194319 渡辺一行	194406 加藤欽一郎	194412 渋谷益男	194418 藤井豊男
	194432 籠橋久衛	194441 中山恒彦	194505 石井峰郎	194529 石井雄彌	194534 小山達夫
	194604 入江日出男	194611 小出儀治	194615 中村三千夫	194617 日野新也	194713 塩田政利
	194723 松田 弘	194801 荒川正治	194812 利根川 洋	194816 浜野健也	194829 赤尾洋二
	194831 厚見昌弘	194833 石毛健二郎	194861 飛川 晨	194873 向井敬一	194908 小尻昌弘
	195003 菊地 央	195008 成瀬庸一	195102 亀井四郎	195209 斉藤鶴義	195210 酒井 亨
	195215 浜野宏輝	195216 福井 博	195311 藤沢 旭	195331 福崎福七	195334 松本哲雄
	195401 阿部武司	195403 加藤博之	195404 川上辰男	195406 小出一成	195411 原田 賢
	195506 豊田万三	195507 長谷川安利	195704 木村 健	195707 西 晴哉	195709 涌井歳一
	195806 波多野高文	195909 田平伸生	195910 武 孝夫	196001 猪股吉三	196007 木村脩七
	196104 高宮陽一	196114 荻納 淑	196205 九里孝雄	196301 井関孝善	196303 太田黒宜人
	196307 山根正之	196408 立花寛一	196503 木村多喜雄	196509 前田敏勝	196604 尾崎義治
	196605 島宗孝之	196725 宇都宮泰造	196909 玉上佳彦	196917 堀口 武	196918 松尾 晃
	197104 今井友宏	197108 近藤建一	197114 二宮秀明	197212 龍野哲男	197215 戸谷陽一
	197310 岸 延幸	197405 片山恵一	197502 井上 悟	197604 江尻寿憲	197612 高橋達人
	197613 田島雄次	197614 江上浩二	197823 増田龍治	198004 大矢 豊	198007 坂本 敏
	198019 澤木 至	198111 西村哲彦	198206 重松正久	198216 藪田和哉	198313 安盛敦雄
	198320 塚田高行	198514 林 滋生	198630 荻原 隆	198705 榎本尚也	198719 瀧川賢司

	199103 稲垣良昭	300053 星野芳夫	300062 音馬 峻	300085 植松敬三	300148 太田滋俊
	300233 丸茂文幸	300234 田中清明	300238 湊 一郎	300283 松尾陽太郎	300292 鈴木久男
	300293 大矢克吉	300294 丹羽紘一	300298 柴田修一		
4,000 円	192714 吉田寛一郎	194011 榎本 賜	194832 伊藤秀雄	194855 柴山景介	195310 藤本章一郎
	195407 古丸 勇	196101 池田 勉	196413 山岡信夫	197124 笹本 忠	198208 曾我 肇
	198628 舟窪 浩	199507 大越将洋	300250 西野 忠	300305 岸岡 昭	
3,000 円	194002 大原 功	194006 関口 淳	194008 田代 仁	194201 浅見進一	194218 三沢賢一
	194224 新井達郎	194305 奥田 進	194312 内藤隆三	194337 中村藤一郎	194408 影山静夫
	194424 美崎敬之	194429 江上 明	194436 後藤九五	194449 渡辺広海	194503 伊藤 彰
	194508 大井修一郎	194517 平野喜雄	194531 大城敦之	194535 今間朋春	194664 御代健次郎
	194810 芝原雅彌	194817 福浦雄飛	194825 山本 登	194837 内田健治	194859 高浜恒一郎
	194911 佐野川 建	195206 片瀬伝治	195305 坂野義郎	195313 柳 正光	195316 山本博孝
	195321 桜井宣隆	195324 田代楠熊	195409 塚本 宏	195414 吉野成雄	195703 大熊 奂
	195708 八木琢夫	195801 新井博之	196002 梅原一正	196004 持田 滋	196204 川村隆宏
	196306 中川順吉	196409 俵 余志夫	196611 羽田晃治	196618 松永一郎	196702 渥美宣二
	196711 小林 晃	196911 戸出 孝	197111 田中英彦	197113 田村信一	197202 犬飼崇雄
	197401 新井 清	197413 中島 直	197715 松村 茂	197808 小島卓雄	197810 多田昌史
	197908 奥山雅彦	197914 田中弦一郎	198009 田辺靖博	198116 水野賢一	198118 森田 寛
	198218 余語瑞和	198405 大橋玄章	198410 佐伯 淳	198420 池本 正	198519 八木 健
	198605 稻熊宜之	198613 大場陽子	198716 角野裕康	198725 西村聡之	198728 早川 信
	198813 大橋直樹	198910 鈴木康義	199022 田中雄介	199125 永浜睦久	199204 入江 寛
	199212 亀島欣一	199223 西岡孝一郎	199230 保坂憲一	199318 菅野智子	199537 北沢信章
	199819 中澤範行	200114 大沼貴則	300047 神力喜一	300090 伊熊泰郎	300104 正田義雄
	300108 栗林 清	300198 新田亜矢子	300200 塚田まゆみ	300222 浦部和順	300235 齋藤安俊
	300270 市古忠利	300273 青木 斌			
2,500 円	195412 平井 修				
2,000 円	193805 田賀井秀夫	194109 弘瀬庸之助	194220 輪湖良一	194232 沢田正吾	194313 埜崎堅造
	194315 深田 義	194324 上瀧友之	194419 前沢秀憲	194421 増田 稔	194445 水野逸郎
	194524 渡辺 永	194546 平野英昭	194616 延 義之	194639 草場知喜	194642 子安英次
	194645 斉藤 翰	194710 蒲田慎吾	194725 矢田部俊一	194807 加藤健造	194811 武田雄二
	194814 長岡為行	194820 牧村信之	194821 升水政之	194849 日下部中治	194901 五十嵐才吉
	194909 小巻卓司	194912 島 珪次	195007 巽 昭夫	195103 丸山礼三	195201 浅野正和
	195202 井上 昭	195203 飯塚常太郎	195307 中川邦好	195308 野口昭男	195317 沖 和男
	195318 須藤育雄	195326 中村義彦	195327 野木平八郎	195336 中村紀夫	195402 荒井 秀
	195504 酒井利和	195606 西尾嘉剛	195607 花岡則和	195810 渡辺信彦	195905 大菌周三
	195906 清末義和	195908 清水 廣	195911 田辺徳也	195913 中川真澄	195916 福永敏宏
	195917 吉田正明	196209 中口國雄	196401 五十嵐貞章	196502 河田幸司	196504 菊池光治
	196512 吉谷川 貢	196513 高橋紘一郎	196723 山田耕一郎	196727 小玉正雄	196805 安藤秀征
	196807 今牧捷治	196817 清家捷二	197004 石橋和史	197012 相馬隆雄	197024 松岡富造
	197025 水谷惟恭	197106 岡田 清	197107 小島英俊	197213 塚原修一	197231 前田謙吾
	197233 加藤仁也	197323 山中敏彰	197324 山本光雄	197327 伊藤正彦	197411 澤田 豊
	197503 今井 修	197514 多島 容	197519 西川直宏	197530 原 真一	197714 廣瀬 哲
	197724 福原 実	197815 端山潔	197818 宮内昌宏	197909 加藤昌宏	197912 鈴木正治
	197915 山口潤仁	197916 横谷洋一郎	198001 浅見琢也	198109 島村英昭	198115 真々田忠博
	198210 中條一秀	198214 宮田 昇	198302 大平弘之	198308 満留辰郎	198309 安田公一
	198314 石森正樹	198318 須賀陽一	198326 吉井 正	198413 原田次郎	198503 小笠原俊夫
	198512 中崎健志	198603 石崎倫朗	198623 谷内俊之	198718 田邊 浩	198801 相京浩幸
	198802 赤津 隆	198803 阿隅一将	198804 安間元哉	198809 井上誠二	198821 篠原茂之
	198822 白井隆雄	198825 土田敬之	198826 寺田博憲	198839 星 雄二	198901 今下勝博
	198914 高野章弘	199001 飯塚誠	199018 白井基晴	199034 村田裕茂	199104 井ノ下龍介
	199110 海川和之	199115 久保山且也	199119 高谷 徹	199219 高田裕康	199301 浅野 昭
	199302 荒金崇士	199310 織田裕久	199422 松木栄司	199425 御手洗 俊	199511 久下徳子
	199524 田中 諭	199529 福井 靖	199532 松嶋雄太	199630 藤波恭一	199639 古川有紀子
	199750 齋藤吉俊	199818 寺門大直	199823 箱守 明	199910 木下 健	199931 濱本浩明
	200034 吉田夏樹	200038 渡辺紗貴子	200106 荒井雄介	300057 岡本祥一	300113 真下 茂
	300114 松山城仁	300124 花房啓一	300143 伊藤正彦	300144 奥野正幸	300186 田辺昌之
	300187 高橋俊郎	300227 大沢栄也	300245 安保英司	300258 李 應相	300259 井上圭吉
	300262 萩原尚男	300267 富塚 功	300282 川副博司	300287 大塚寛治	300315 塩田 忠

窯業同窓会 平成 15 年度収支報告

自平成 15 年 4 月 1 日～至平成 16 年 3 月 31 日

収入

前年度繰越金	5,218,520 円
懇親会会費	245,000 円
年会費・寄付金	1,876,500 円
銀行利子	40 円
合計	7,340,060 円

優秀卒論表彰記念品代 (2 名分)	10,500 円
写真代	4,840 円
幹事会お茶代	1,080 円
関東支部補助金	99,174 円
同上振込手数料	1,260 円
東海支部補助金	100,000 円
同上振込手数料	120 円
関西支部補助金	19,617 円
同上振込手数料	420 円
会員名簿管理関係アルバイト代	200,000 円
会報印刷・発送代	126,472 円
通信費	6,080 円
弔電代、生花代(振込手数料含む)	19,560 円
同窓会ゴム印作製代	3,875 円
銀行振込通知手数料	945 円
領収書、文房具、OHP 用紙代	8,925 円
次年度繰越金	5,591,893 円

支出

役員会・幹事会費・総会・懇親会費	1,161,719 円
内訳	
封筒・台紙・払込用紙・発送作業	304,064 円
郵送料	144,810 円
振込手数料	525 円
総会・懇親会経費	250,000 円
講演謝礼	40,000 円
記念品代(目録代・手提げ・送料含む)	357,240 円
支部長交通費	48,660 円

合計 7,340,060 円

平成 15 年度窯業同窓会年会費・寄付金納入者御芳名 (敬称略)

(平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日、金額のうち 2000 円は年会費です)

60,000 円	195001 各務芳樹				
32,000 円	193602 宇野達路				
30,000 円	194143 島岡達三				
25,000 円	194212 境野照雄	195702 尾島正男			
22,000 円	194612 鈴木弘茂				
12,000 円	194007 田上嘉秋	194140 加藤政良	194146 中澤三知彦	194225 大島正治	194320 居上英雄
	194608 加藤守光	194712 古賀義根	194862 名取賢荘	194881 吉田一栄	195105 山内尚隆
	195312 宮崎陽允	195319 荒木繁蔵	195329 日浦 致	195408 鈴木節三	195803 尾野幹也
	197408 久保寺正二	300181 倉田 貢			
10,000 円	194829 赤尾洋二	194848 紀本礼一郎	195002 川浪重年	195303 桑山則彦	195324 田代楠熊
	195331 福崎福七	196108 錦織経治	196405 木戸雄二	198008 下田直之	300046 佐多敏之
	300061 加藤誠軌	300064 岡田昭次郎			
9,000 円	195602 岡田芳之				
8,000 円	197918 永井達郎				
7,000 円	194863 内藤 繁	195333 堀江鋭二	195335 矢島一治男	195336 中村紀夫	195701 石原幸正
	196728 毛利尚彦	196918 松尾 晃	197304 尾花 博	199915 中川郁朗	
6,000 円	196602 井川博行				
5,000 円	194319 渡辺一行	194324 上瀧友之	194406 加藤欽一郎	194412 渋谷益男	194418 藤井豊男
	194441 中山恒彦	194505 石井峰郎	194529 石井鐵彌	194534 小山達夫	194604 入江日出男
	194605 浦 清次	194611 小出儀治	194615 中村三千夫	194617 日野新也	194619 森本孝治
	194704 遠藤幸雄	194713 塩田政利	194723 松田 弘	194725 矢田部俊一	194801 荒川正治
	194812 利根川洋	194816 浜野健也	194822 森 元邦	194831 厚見昌弘	194833 石毛健二郎
	194835 岩瀬 滋	194847 金武典夫	194855 柴山景介	194873 向井敬一	195003 菊地 央
	195008 成瀬庸一	195102 亀井四郎	195206 片瀬伝治	195209 斉藤鶴義	195210 酒井 亨
	195213 張 銘忠	195215 浜野宏輝	195311 藤沢 旭	195319 荒木繁蔵	195329 日浦 致
	195334 松本哲雄	195402 荒井 秀	195406 小出一成	195411 原田 賢	195506 豊田万三
	195507 長谷川安利	195707 西 晴哉	195709 涌井歳一	195909 田平伸生	195910 武 孝夫

	196001 猪股吉三	196005 福長 脩	196101 池田 勉	196114 荻納 淑	196205 九里孝雄
	196208 田中満生	196301 井関孝善	196304 沖川伸司	196307 山根正之	196511 吉村昌弘
	196514 山岸千丈	196604 尾崎義治	196605 島宗孝之	196616 牧島亮男	196621 安田榮一
	196718 豊島 恭	196722 村田 浩	196803 浅賀喜与志	196808 牛田由郎	196909 玉上佳彦
	196911 戸出 孝	196917 堀口 武	197001 浅野敬輔	197025 水谷惟恭	197102 一色徳一郎
	197104 今井友宏	197114 二宮秀明	197502 井上 悟	197521 堀内幸士	197604 江尻寿憲
	197607 篠崎和夫	197612 高橋達人	197613 田島雄次	197614 江上浩二	197806 近江成明
	197813 中尾泰昌	197823 増田龍治	198007 坂本 敏	198010 鶴見敬章	198112 野間竜男
	198206 重松正久	198216 藪田和哉	198311 蛭田和幸	198630 荻原 隆	198634 野々部顕治
	198705 榎本尚也	198728 早川 信	199028 伴 隆幸	199122 竹本 稔	199908 川口貴弘
	300053 星野芳夫	300062 音馬 峻	300074 開沼章夫	300104 正田義雄	300148 太田滋俊
	300226 大津賀 望	300233 丸茂文幸	300234 田中清明	300238 湊 一郎	300283 松尾陽太郎
	300292 鈴木久男	300293 大矢克吉	300298 柴田修一		
4,000 円	192710 斎藤久明	195310 藤本章一郎	196104 高宮陽一	196303 大田黒宣人	197903 荒川健二
	198808 市川孝一	199730 長野友憲	300187 高橋俊郎	300305 岸岡 昭	
3,000 円	194002 大原 功	194006 関口 淳	194008 田代 仁	194201 浅見進一	194224 新井達郎
	194234 大森道夫	194312 内藤隆三	194337 中村藤一郎	194408 影山静夫	194417 吹田安兵衛
	194424 美崎敬之	194436 後藤九五	194440 半谷哲男	194449 渡辺広海	194503 伊藤 彰
	194509 大庭 宏	194531 大城敦之	194535 今間朋春	194664 御代健次郎	194810 芝原雅彌
	194817 福浦雄飛	194825 山本 登	194837 内田健治	194859 高浜恒一郎	194869 藤野与志隆
	194911 佐野川建	195007 巽 昭夫	195216 福井 博	195305 坂野義郎	195313 柳 正光
	195316 山本博孝	195321 桜井宣隆	195322 新村年康	195327 野木平八郎	195403 加藤博之
	195404 川上辰男	195407 古丸 勇	195409 塚本 宏	195412 平井 修	195414 吉野成雄
	195608 森田直文	195703 大熊 奂	195708 八木琢夫	196002 梅原一正	196004 持田 滋
	196007 木村脩七	196204 川村隆宏	196209 中口國雄	196306 中川順吉	196413 山岡信夫
	196611 羽田晃治	196618 松永一郎	196711 小林 晃	196723 山田耕一郎	196817 清家捷二
	196925 中川善兵衛	197111 田中英彦	197113 田村信一	197124 笹本 忠	197202 犬飼崇雄
	197225 山本 博	197401 新井 清	197402 石澤伸夫	197404 緒明 博	197413 中島 直
	197605 小田切正	197715 松村 茂	197808 小島卓雄	197810 多田昌史	197908 奥山雅彦
	197914 田中弦一郎	198003 小畑正明	198009 田辺靖博	198019 澤木 至	198101 有我誠芳
	198116 水野賢一	198214 宮田 昇	198405 大橋玄章	198410 佐伯 淳	198420 池本 正
	198514 林 滋生	198605 稲熊宜之	198617 末松久幸	198716 角野裕康	198719 瀧川賢司
	198725 西村聡之	198730 宮内昌明	198736 大久保総一郎	198910 鈴木康義	199022 田中雄介
	199125 永浜睦久	199223 西岡孝一郎	199230 保坂憲一	199318 菅野智子	199328 細川佳史
	199537 北沢信章	300047 神力喜一	300073 岩元貞幸	300108 栗林 清	300115 三宅通博
	300144 奥野正幸	300198 新田亜矢子	300199 鈴木容子	300219 伊藤秀一	300235 齋藤安俊
	300246 中村義郎	300270 市古忠利			
2,500 円	199742 和瀬田芳正				
2,000 円	193805 田賀井秀夫	193810 吉田 格	194005 白土一男	194105 小西 猛	194109 弘瀬庸之助
	194210 佐々木元一	194220 輪湖良一	194232 沢田正吾	194303 上野三郎	194305 奥田 進
	194313 埜崎堅造	194315 深田 義	194405 小川基次	194419 前沢秀憲	194429 江上 明
	194524 渡辺 永	194546 平野英昭	194601 井形 勉	194616 延 義之	194645 齊藤 翰
	194653 田中 司	194811 武田雄二	194814 長岡為行	194820 牧村信之	194821 升水政之
	194844 荻島達男	194849 日下部中治	194901 五十嵐才吉	194909 小巻卓司	194912 島 珪次
	195103 丸山礼三	195201 浅野正和	195202 井上 昭	195203 飯塚常太郎	195307 中川邦好
	195308 野口昭男	195317 沖 和男	195326 中村義彦	195401 阿部武司	195504 酒井利和
	195606 西尾嘉剛	195810 渡辺信彦	195905 大藪周三	195906 清末義和	195908 清水 廣
	195911 田辺徳也	195913 中川真澄	195916 福永敏宏	195917 吉田正明	196110 原 和照
	196203 長田光生	196210 波多野宏文	196305 田中治彦	196501 金古次雄	196502 河田幸司
	196504 菊池光治	196714 佐々木忠男	196727 小玉正雄	196805 安藤秀征	196807 今牧捷治
	197004 石橋和史	197007 岡部淑夫	197012 相馬隆雄	197107 小島英俊	197231 前田謙吾
	197235 若島喜和	197323 山中敏彰	197327 伊藤正彦	197405 片山恵一	197417 山田裕憲
	197501 阿蘇辰二	197503 今井 修	197514 多島 容	197519 西川直宏	197530 原 真一
	197610 仙洞田典雄	197702 石黒 隆	197704 宇津木剛	197714 廣瀬 哲	197724 福原 実
	197818 宮内昌宏	197907 江頭哲郎	197909 加藤昌宏	197912 鈴木正治	197915 山口潤仁
	197919 寺牛唯夫	198001 浅見琢也	198002 飯塚 薫	198004 大矢 豊	198018 有代 匡
	198105 木枝暢夫	198118 森田 寛	198205 岸 和博	198210 中条一秀	198212 松井久仁雄
	198218 余語瑞和	198220 田辺 淳	198221 中沢桂一	198301 大竹一宏	198302 大平弘之
	198318 須賀陽一	198501 天野 勉	198503 小笠原俊夫	198603 石崎倫朗	198613 大場陽子
	198615 佐藤 清	198623 谷内俊之	198801 相京浩幸	198802 赤津 隆	198804 安間元哉

198809 井上誠二	198821 篠原茂之	198825 土田敬之	198826 寺田博憲	198829 南條 敦
198839 星 雄二	198901 今下勝博	198914 高野章弘	198923 原山正明	199001 飯塚 誠
199005 小倉隆彦	199023 中野博之	199034 村田裕茂	199036 矢崎陽一	199112 荻部 創
199115 久保山且也	199119 高谷 徹	199301 浅野 昭	199302 荒金崇士	199317 志田雅人
199422 松木栄司	199425 御手洗 俊	199426 宮川 伸	199507 大越将洋	199511 久下徳子
199524 田中 諭	199532 松嶋雄太	199617 島井 曜	199630 藤波恭一	199639 古川有紀子
199706 大垣 武	199728 中澤俊雄	199743 渡辺賢三	199750 齋藤吉俊	199808 小澤修一
199823 箱守 明	199827 外尾道太	199836 山本好郎	199907 金田純一	199937 清家 晃
200015 大塚茂弘	200034 吉田夏樹	200038 渡辺紗貴子	200106 荒井雄介	200114 大沼貴則
200136 檜原美保	200314 鈴木俊介	200326 森 尚子	300057 岡本祥一	300066 中村哲朗
300090 伊熊泰郎	300113 真下 茂	300121 福与 寛	300124 花房啓一	300143 伊藤正彦
300212 松本幸生	300227 大沢栄也	300245 安保英司	300259 井上圭吉	300262 萩原尚男
300282 川副博司	300284 三村恭子	300287 大塚寛治	300315 塩田 忠	

大岡山だより

学科長 松尾陽太郎

前回の会誌（2000年9月発行）では、それ以前の10年間における大学・学科の変化について詳しく述べられています。今回は、それ以降の4年間の変化を振り返えることにします。

1. 大岡山へのアクセス

1997年6月に大岡山駅が地下駅化したことについては前回触れていますが、その後も大きな変化がありました。2000年8月には目蒲線が目黒線に生まれ変わり、目黒～武蔵小杉間で運行、同年9月には目黒線が目黒駅で地下鉄営団（現東京メトロ）南北線、都営三田線と直通運転を開始し、都心へのアクセスが格段に便利になりました。2002年12月には東京臨海高速鉄道りんかい線の大井町駅が開業し、臨海副都心部との交通が著しく便利に、また2003年10月にはJR東海道新幹線の品川駅が運用開始となり、東海・関西・山陽方面との連絡が格段に向上するなど、大岡山へのアクセスが大幅に改善されています。同窓の皆様にとって大岡山が一層身近になったのではないのでしょうか。

2. 大きく変わった東工大

この4年間に、東工大を取り巻く環境が激変しました。そのうち、特筆すべき4つの事項について紹介します。

独立行政法人化

新聞やテレビ等で繰り返し報道されているので、ご存知の方も多いと思いますが、故小淵首相の公約である国家公務員25パーセント削減を実現するための一環として、全ての国立大学が2004年4月1日を期して独立行政法人に移行し

ました。その結果、実に大きな変化が起こりつつあります。主な変化を挙げますと、①国家公務員から非公務員へ、②教官から教員へ（退官から退職へ）、教授会自治から上意下達へ、③労働基準法、労働安全衛生法の適用、④事務の中央集中（一元）化による学科事務の廃止、などなど。教員も事務職員も新制度に慣れていないためか、事務処理が遅滞気味でいささか困っています。

四大学連合

2001年4月、東京工業大学は東京医科歯科大学、東京外国語大学、一橋大学と「四大学連合」を結成し、それぞれの大学の特徴を生かしながら、①学際的な見識を持った人材の育成、②学際領域・複合領域の研究の推進、を開始しました。①に関する具体策としては、「複合領域コース」の設置があります。これは大学の枠を越えて、幅広い視野と見識を育むことを目的としており、一例を挙げると一橋大学との間で「科学技術と知的財産コース」「技術と経営コース」「文理総合コース」が、東京医科歯科大学との間で「総合生命科学コース」「医用工学コース」などが設置され、2005年3月に第一期生が卒業する予定です。

高大連携

田町にある工学部附属工業高校の改組（文部省からスーパーサイエンス高校の指定を受け、工学部附属から大学附属に変更）により、いわゆる高大連携がスタートしました。目的は、大学教員が附属高校で授業を行い、理数系に優れた高校生を高校教員とともに育成することと、高大連携入試にあります。2005年度学部入試か

ら、上記高大連携による東工大附属高等学校からの「推薦入試」が開始されます。

白川博士ノーベル賞受賞

この4年間で本学最大の快挙は、何と言っても本学化学系学科出身である白川英樹博士のノーベル賞受賞でしょう。ご承知のように同博士は2000年暮れに、導電性ポリマーの発見によりノーベル化学賞を受賞されました。百年記念館の地下展示室には白川博士の記念展示コーナーがありますので、ぜひご覧になってください。

3. 大規模な施設整備

1995年に無機材料研究実験棟(南7号館)が完成して以来、大岡山キャンパスでは大規模なスクラップアンドビルドが進行し、石川台地区では旧精研棟を残して昔の建物は全て新築ないしは改築され、機械系の牙城となっています。

大岡山地区では、大岡山南8号館(金属・有機棟)、大岡山南9号館(電気系)、大岡山西9号館(社会理工学研究棟)が矢つぎ早に建設され、様相が一変してしまいました。しかし、今年になってから突然校舎の新築改築が凍結され、最も老朽化が著しかった大岡山南1号館(旧北棟)および南5号館(旧南棟)の改築、ならびに本館の改築計画(外側だけ残して内側に20数階のツインタワーを建設する計画!)が棚上げにされることになりました。このように大岡山・石川台地区は大きく変貌しています。同窓会などの折にぜひその変貌振りをご覧ください。

一方、長津田キャンパスでも大きな変化がありました。まず、一昨年、その名称が「すずかけ台キャンパス」に変更されました。その理由は、旧名では、最寄の駅を長津田駅と勘違いされて下車する方が続出したからとのこと。施設面では、2002年に大学会館(すずかけホール)が完成し、食堂や会議室の環境が改善されました。また、現在20階建ての高層研究棟が建設中です。

4. 学科・専攻の動き

1998年4月から、東工大は順次「大学院重点化」され、教官は学部ではなく大学院に所属することになりました。それにともなって、理工融合の名の元に、物質科学専攻が新設され、無

機材料工学科から1講座を供出したことは前回会誌でもご報告しております。

表に2004年11月1日現在の無機材料工学科関連専攻の組織と職員名を記載しました。無機材料工学科教員の大部分は、金属工学科と組んだ材料工学専攻(英語名は Department of Metallurgy and Ceramics Science)に所属していますが、物質科学専攻に所属している教員もいます。

重点化以来、年度進行で旧無機材料工学専攻所属の院生が卒業してゆき、2003年度で「無機材料工学専攻」は正式に消滅しました。

学生の入学定員は、無機材料工学科が30名、大学院修士課程は47名(無機分野は21名)、博士課程は13名(無機分野は6名)となっています。現在、博士課程の充足率の向上が課題になっています。

5. この4年間の職員の転入・転出

この4年間に無機材料工学科関連職員として着任され、または転出・退職された方々を以下にまとめました。

広中清一郎教授昇任(2000-7)
和田智志助教授昇任(2000-8)
井関孝善教授停年退官(2001-3)
山根正之教授停年退官(2001-3)
広中清一郎教授停年退官(2001-3)
土方研一連携教授退任(2001-3)
掛本博文助手着任(2001-4)
塩田忠助手着任(2001-10)
田中順三連携教授着任(2001-12)
柴田修一教授昇任(2001-12)
武下拓夫連携教授逝去(2002-3)
宇田聡連携助教授転任(2002-3)
安盛敦雄助教授東京理科大学へ転出(2002-4)
中島章助教授着任(2003-3)
松山勝美技官停年退官(2003-3)
J.クロス連携助教授着任(2003-4)
駒林正士連携助教授着任(2004-1)
田中順三連携教授退任(2004-3)
佐々木高義連携教授着任(2004-4)
瀬川浩代助手着任(2004-4)

以上のほか、本学の教員の停年年令が2001年4月から段階的に65才に変更となり、呼称も「定年」に変更されました。また、教員に任期制を導入する部局が増えています。

東京工業大学・無機材料工学科関連専攻の組織と職員（2004年11月1日現在）

材料工学専攻（無機材料工学関係）

講座名	分野名	教授	助教授	助手	教室系職員
無機機能材料	材料ミクロ構造	水谷惟恭	篠崎和夫	脇谷尚樹	
	無機材料物性	鶴見敬章	和田智志	掛本博文	
	集積材料(連携講座. 客員)	佐々木尚義	駒林正士 J. クロス		
無機環境材料	社会環境材料	大門正機	坂井悦郎	大場陽子	
	地球環境材料	岡田 清	中島 章	亀島欣一	
複合材料	界面制御材料		安田公一	塩田 忠	
	極限環境材料	松尾陽太郎			
学生実験室				櫻井 修	大沢栄也 吉川英見



無

無機材料研究実験棟（南7号館）



工大祭「研究室公開」風景



工大祭「七宝焼」

「窯業同窓会便り」すずかけ台キャンパス

応用セラミックス研究所 鯉沼秀臣、安田榮一

すずかけ台キャンパスで窯業同窓会のメンバーが所属する主たる部局は、昭和 18 年に設立された窯業研究所の流れを汲む応用セラミックス研究所と大学院総合理工学研究科の物質・材料系三専攻の物質科学創造専攻、物質電子化学専攻、材料物理学専攻である。教員の所属等を表に示す。

すずかけ台キャンパスが関係した最近のトピックスは二つある。一つは、応用セラミックス研究所創立七十周年記念式典である。昭和 18 年から数えて 70 周年とは、勘定が合わない。その通りで、応セラ研の前身の工業材料研究所は、昭和 9 年に設立された建築材料研究所と窯業研究所が合体して出来たもので、建築材料研究所から数えて 70 周年という次第である。

70 周年記念式典は、平成 16 年 10 月 21 日（木）14 時から清水潔文部科学省研究振興局長、末松安晴学術情報研究所長（元学長）、小川恵一横浜市立大学学長他多くの皆様のご臨席のもと賑々しく開催された。式典後、工材研時代、TDK 寄附講座の教授を務められた川合真紀先生（現東大教授）ならびに建築学会元会長の仙田満先生から、ご講演を頂いた。その後、芸大卒業生の松村彰子さんのピアノと神保聡子さんのバイオリンによる記念コンサートが行われた。応セラ研が研究に芸術性を加えようとしている様子が御理解いただけよう。5 時半からは記念祝賀会で、相澤益男東工大学長、北尾善信文部科学省研究振興局研究調整官、小林典男東北大学金属材料研究所副所長、秋山宏建築学会長、加茂睦和物質・材料研究機構理事、平井敏雄ファインセラミックス研究センター所長、伊賀健一日本学術振興会理事の各氏から御挨拶を頂き、多くの皆様と情報交換並びに昔話に花を咲かせて、研究所の七十周年を祝った。尚、式典にあわせて、研究所の沿革並びに所属する教員の総説論文を「セラミックスと建築材料」という本に纏めた。沿革を纏めていて気がついた幾つかの興味深いことを紹介する。建築材料研究所は予てから建築材料の総合的な研究が必要なることを訴えていたところ、関東大震災が引き金となって設置されたが、初代所長はフェライトで有名な加藤与五郎先生で、研究内容は窯業に関連するも

のが多く含まれていたようである。その中で、セメント、耐火物、ガラス、珪瑯、研磨材等の製品は自給する必要性を訴えていたが、第二次世界大戦の真直中の昭和 18 年に窯業研究所として、設置が認められた。大日本窯業協会の支援を得て民間企業から建物と設備をまかなえる多額の寄付（50 万円）を頂いたが戦時下の事情から建物建築には至らなかった。そして、昭和 35 年に重複を避けるために統合となったわけで、どうもこの研究所の DNA は 1 つであったようである。尚、記念出版の「セラミックスと建築材料」に御興味のある方は応セラ研まで御連絡頂ければ、残部の有る限りお渡しできるので御連絡頂きたい。

もう一つは、水谷惟恭教授を委員長とするワグネル展の一環で、吉村昌弘教授と赤津隆講師が担当して 10 月 8 日に開催したワグネル記念学術講演会である。講演会の講師には、ノーベル賞受賞者のベドノルツ博士、島津製作所・田中耕一氏の直の上司である吉田多見男博士、並びに吉村昌弘教授をお願いした。百年記念館のフェライト会議室が満席であった。このワグネル記念学術講演会は、第 29 回までは毎年開催したが、講演会が多くなったこともあり、定期的ではなく、番号を付さずにやれる時にやることにしたと記憶している。今回の学術講演会で、発足からの経緯を報告しようとして岡田清教授にデータを尋ねたところ、窯業協会誌の会告欄に有りそうだということで、古い協会誌を調べて、ようやく有る程度のデータを集めることが出来た。別紙リストに関して、どなたか穴の空いているところを教えていただけると幸いです。



写真 1 新設された当時の建築材料研究所
(昭和 8 年 6 月)

窯業同窓会関係職員

応用セラミックス研究所

セラミックス機能部門	セラミックス解析部門	構造デザイン研究センター
教授 (工博) 伊藤 満	教授 (理博) 阿竹 徹	教授 (工博) 安田榮一
教授 (工博) 鯉沼秀臣	教授 (工博) 近藤建一	教授 (工博) 吉村昌弘
教授 (工博) 細野秀雄	教授 (理博) 佐々木 聡	教授 (工博) 若井史博
教授 (Ph_D) 山内尚雄	助教授 (理博) 川路 均	助教授 (工博) 田邊靖博
助教授 (理博) 谷山智康	助教授 (工博) 中村一隆	講師 (工博) 赤津 隆
助教授 (工博) 神谷利夫	助手 (理博) 東條壮男	助手 (エ修) 篠田 豊
助教授 (工博) M.J.Karppinen	助手 (理博) 弘中陽一郎	助手 (工博) 渡邊友亮
助教授 (工博) 吉本 護	助手 (理博) 奥部真樹	技術職員 須田勝美
助手 (理博) 京免 徹		
助手 (工博) 本橋輝樹	フロンティア創造共同研究センター	
助手 (工博) 柳 博	講師 (理博) 松本祐司	

総合理工学研究科

物質科学削造専攻	教授 (工博) 山崎陽太郎	助教授 (工博) 北本仁孝	助教授 (工博) 舟窪 浩
材料物理科学専攻	助教授 (工博) 八島正知		

ワグネル記念学術講演会リスト

	年月日	開催場所	講演題目	講演者所属	講演者氏名
第1回	S38. 11. 14	東工大第一会議室	Solid State Physics and Chemistry, Materials Science Research	Berkeley Univ., USA	J. A. Pask
			結晶の中に閉じこめられた水の結合状態	大阪大学	桐山良一
第2回	S39. 11. 19	東工大第一会議室	合成雲母結晶の育成について	名古屋大学	野田稲吉
第3回	S40. 11. 11	東工大第一会議室	X線回折による窯業材料研究の最近の進歩	東京大学	定永両一
第4回	S41. 11. 8	東工大第一会議室	高次現象と材料の問題	東京大学	牧島象二
第5回	S42. 11. 9	東工大第一会議室	電子顕微鏡による無機材料の研究	京都大学	水渡英二
第6回	S43. 11. 7	東工大第一会議室	殖産興業とワグネル	東工大	山崎俊雄
第7回	S44. 9. 26	窯業協会会議室	粘土及び層状珪酸塩鉱物の研究の進歩	Penn. State Univ., USA	G. W. Brindley
第8回					
第9回	S46. 11. 19	東工大第一会議室	固相反応の機構と速度	東京大学	山口悟郎
第10回	S47. 11. 2	東工大第一会議室	ガラスの分相と結晶化およびその応用	京都大学	田代 仁
第11回	S48. 11. 26	東工大第一会議室	遷移金属カルコゲン化合物の結晶化学	無機材研	中平光興
第12回	S49. 11. 14	東工大第一会議室	微粒物質の識別同定	東京大学	坪井誠太郎
第13回	S50. 12. 4	東工大第一会議室	ウィスカーの合成とその機能について	名古屋大学	斎藤 肇
第14回	S51. 12. 16	東工大第一会議室	物理化学の一体化と結晶の研究	大阪大学	仁田 勇
			Surface and Grain Boundary	MIT, USA	W. D.

			Segregation in Oxides		Kingery
第15回	S53. 2. 9	東工大第一会議室	電子顕微鏡によるセラミックスの研究	無機材研	山口成人
第16回					
第17回	S55. 3. 14	東工大第一会議室	中国陶磁器研究及び応用の現状	東工大	素木洋一
第18回	S55. 11. 27	東工大総合研究館	透明酸化物多結晶体の常圧下製造法について	京都大学	田代 仁
第19回	S57. 2. 25	東工大第一会議室	資源と材料	東工大	齋藤進六
第20回	S57. 11. 11	東工大総合研究館	雲母の合成と物性	信州大学	大門信利
			窯業におけるレオロジーの役割	東北大	梅屋 薫
第21回	S59. 11. 29	東工大中棟3号館		山内俊吉、藤井守一 W. Bunk、齋藤進六	
第22回	S61. 11. 13	東工大中棟3号館	Recent Trends in Materials Research and Development by Sol-Gel Method	UCLA, USA	J. D. MacKenzie
第23回					
第24回	S63. 11. 10	東工大国際交流会館	Solid State Diffusion and Solid Oxide Electrochemical Cells	Westing House Electric, USA	A. O. Isenberg
			ペロブスカイト酸化物の拡散	東理大	笛木和雄
第25回	H1. 12. 4	東工大百年記念館	ダイヤモンド気相合成の歴史的背景と現状	無機材研	瀬高信雄
			粉体の衝撃圧縮による新材料の製造	西独フラウンホーファー研	R. Pruemmer
第26回	H 2. 11. 16	東工大西2号館	90年代の材料開発への期待	通産省	中島邦雄
			ファインセラミックスの開発	日本ガイシ	山本 登
第27回	H 3. 11. 18	東工大フェライトホール	超電導研究におけるエピタキシャル薄膜の役割	京都大学	坂東尚周
第28回	H 5. 1. 25	東工大フェライトホール	ワグネル先生の生涯と仕事	東工大	道家達将
			機械屋が行うダイヤモンド合成	東工大	吉川昌範
第29回	H 6. 3. 9	東工大総合研究館	Probing the Electronic Structure of Metals in Solid State Materials with Polar Bond	Seoul National Univ., Korea	Jin-Ho Choy
			The Development of Pressure Parameter in Ceramic Science	Univ. Bordeaux, France	G. Demazeau
	H 9. 12. 22	東工大総合研究館	Hydrothermal Technology—from Geologists to Technologists	Univ. Mysor, India	K. Byrappa
			Engineering Carbon Materials for Extreme Performance	Univ. Leeds, U. K.	B. Rand
	H12. 3. 1		Hydrothermal Crystallization; Engineering Principles for Particulates and Single Crystals	Rutgers Univ., USA	R. E. Riman
			Self-Assembled Nanoparticles as Charge Storage Devices and Electroactive Materials	Clarkson Univ., USA	H. Fendler
	H15. 3. 6	東工大すずかけホール	ワグネル先生について	東工大・応セラ研	吉村昌弘
			ソフト溶液プロセスによるフェライト膜の作製応用	東工大・電物	阿部正紀
			磁気記録用電気化学ナノテクノロジー	早大・理工	逢坂哲禰
	H16. 10. 8	東工大フェライトホール	ワグネル記念学術講演会の経緯	東工大・応セラ研	安田榮一
			ペロブスカイト型酸化物-サイエンスそしてテクノロジーへの宝の山	IBM, USA	J. Bedonorz
			2002年ノーベル化学賞と島津の研究開発	島津基盤技研	吉田多見男
			なぜ溶液あるいは融液からのセラミックスの直接作製プロセスを研究するのか	東工大・応セラ研	吉村昌弘

「東工大の生みの親、G. ワグネルの開いた

近代日本陶芸・先端セラミックスの美・用・学の世界」開催後記

平成16年10月5日、東京工業大学百年記念館において、東京工業大学百年記念館第5回特別展示として表題の展示会・講演会が関係者のテーブルカットにより開会されました。東京工業大学の展示会としては最長となる6日間の開催期間であり、百年記念館の地階から2階までのフロアを使い、陶芸部門・先端セラミックス部門の展示が大掛かりに行われました。

ドクトル・ゴットフリート・ワグネル先生は、近代窯業の父、旭焼の創始者そして東京工業大学の前身である東京職工学校の創設に深く関わった偉大な先輩であり、近代日本陶芸に大きな影響を与えると同時に、教育の面ではきわめて多彩で優秀な人材を輩出しました。今回の展示は、愛知県陶磁資料館にて開催された「近代窯業の父ゴットフリートワグネルと万国博覧会」の開催に当たり、本学からワグネルゆかりの作品群をお貸ししたことをきっかけとして企画されたものですが、本学の創立およびその後の日本窯業界に影響を与えたワグネル先生の偉大さと「ワグネル精神」を改めて認識させるものとなりました。

ワグネル先生が本学(当時東京職工学校)に赴任されてから築かれた科学・技術に関する業績はもちろんのこと、人材輩出の濃密さには目を見張るものがあります。右図は、今回の展示を機会にまとめられたワグネル先生の世界の系譜です。展示の表題にもあるように、ワグネル精神は「美」「用」「学」の3つの言葉に集約することができます。



展示会開会式のテーブルカットの様。左より、中澤三知彦氏(本学科OB)、鈴木弘茂名誉教授(窯業同窓会会長)、本蔵義守理事・副学長、錦織経治氏(本学科OB)、水谷惟恭教授

す。展示は、それぞれの精神を具体的な作品・展示物を集め表そうと構成されました。現在にも息づく美の追求の精神は、吾妻焼、旭焼を出発点として、加藤友太郎、板谷波山から島岡達三、村田浩に至る作陶家の作品群によって表わされました。また、平野耕輔をはじめとする人々に象徴され、製陶工業の礎を築き今日のセラミックス産業の発展の源となった工業化(用)と人材育成(学)に対する情熱は、当時の写真や工業製品のコレク

G・ワグネルが開いた近代日本陶芸・先端セラミックスの美・用・学の世界

展示の主旨

ゴットフリート・ワグネル博士は東京大創立期の外人教授(在職1884~1892)で本学の設立と発展、とくにセラミックス分野の創設に大きな貢献をなした先生です。東工大の先輩たちはワグネルの教えを受け、近代窯業を興隆させ、すぐれた陶芸作品と日用陶磁器そしてセラミックスの工業製品を数々と創出し、世界を驚かせました。今回ワグネルの陶磁器やセラミックス産業への貢献を検証すると共に、現在まで生き続けるワグネルの美(美学的視野)・用(工業生産)・学(学術的発展)の精神をコンセプトに展示いたしました。



(1831~1892)

G. ワグネル先生略歴

ワグネル博士は1884年から東京職工学校の教師となり、日本の各地から入学してくる学生に科学・技術(特に化学・近代製陶)を教えるとともに、自らも旭焼(初めは吾妻焼と称した)を創製しました。旭焼は元来、日本になかった石灰質陶器で、図柄としては伝統的な日本画を中心とし、技法としては日本伝統の輪上彩でなく、ヨーロッパで最新であった「輪下彩」の手法を用いたものです。見事な日本画が描かれた旭焼の大皿や小鉢や花瓶、また陶板・タイルなどが東工大のほか、各地にあります。この旭焼に象徴されるワグネル博士の研究と教育は、日本の陶芸・陶磁器(セラミックス)工業と共に質的にも量的にも飛躍的に高まりました。



ワグネル先生記念撮影(1890)

ワグネル博士は、1831年ドイツのハノーバーに生まれ、ゲッティンゲン大学で数学・物理学を学び、ガウスのもとで数学上の研究をして21歳で博士号を取得しました。その後、スイス・フランスなどで、さらに、技術・化学・文学・芸術等を学び、1868(明治元)年に長崎に来ました。1870年佐賀藩に聘されて、有田で日本の陶磁器製作の近代化にかわり、石炭がまの製作や絵の具の研究をし、陶磁器づくりの科学的改良に貢献しました。1870年に上京し大学南校次いで東校教師となり、文部省に近代科学を身につけた創造力に重む日本の技術者養成機関の設立を建議し、これにより東京工業大学の前身、官立東京職工学校が設立(1881年)されました。



ワグネル博士記念碑(東京工業大学大岡山キャンパス)

ワグネル先生の紹介(展示会パンフレットから)



ワグネル先生から始まるワグネル精神の伝承系譜

シジョンによって表現されました。また、先端セラミックス部門では、環境、情報、生体の3つの分野の展示を行いました。その中で、東京工業大学において現在展開されている夢のある最新のセラミックス材料研究の例を実演を含めて紹介するとともに、セラミックス製造技術が世の中の幅広い製品群の中にかに浸透し、大切な要素技術となっているのかをわかりやすく展示しました。

講演会では、学術講演会と一般講演会とが開かれました。学術講演会では、ノーベル物理学賞受賞研究者のジョージJ. ベドノルツ博士、島津基盤技術研究所の吉田多見男所長、応用セラミックス研究所の吉村昌弘教授から、ご専門のペロブスカイト型酸化物のサイエンスとテクノロジー、田中耕一博士のノーベル賞受賞と島津製作所の研究、ソフト溶液プロセスについての研究についてのお話をそれぞれ講演いただきました。

一般講演会では、本学科から中島章助教授、坂井悦郎助教授による超撥水・超親水技術、急結セメント技術に関する講演が、応用セラミックス研究所から細野秀雄教授による透明電子活性物質の研究開発についてお話がありました。また、民間からは、本学科OBで旭硝子中央研究所の前田敬氏により、ディスプレイ用ガラス基板の開発につ



陶芸部門展示会場の様子



先端セラミックス部門展示会場の様子

いてのお話をいただきました。陶芸部門では、日本陶磁協会の黒田和哉常任理事、愛知県陶磁資料館の佐藤一信学芸員、出光美術館の荒川正明学芸員から、ワグネル先生の日本陶磁史における功績、旭焼、アールヌーボーと板谷波山についてのお話を頂戴いたしました。最後の講演では、本学無機材料工学科出身で人間国宝であられる島岡達三



ワグネル記念学術講演会で挨拶される鯉沼秀臣 応用セラミックス所所長



一般記念講演会で作品を前に講演されている
島岡達三先生

先生に「私と陶芸」という題目で、ご自身の作品を手に取りながらこれまでの作陶についてのお話をいただく機会を設けることができました。

また、無機材料工学科がある南7号館では、一般の方を対象に絵付け実習の工芸体験を実施しました。ワグネル先生の業績のひとつであるタイルに関連させ、無地のタイルに絵付けをするコーナーを設けました。作品はスタッフによって焼き付けられ、製作した方に郵送されました。子供さんも楽しんで参加でき、中には見事な作品を作られる参加者もいらっしゃいました。

開期中には、台風の通過を経験するなど気をもむところもありましたが、1500名を超える方々の来場者を迎えて無事閉会となりました。会期中、陶芸、先端セラミックス各部門で熱心に説明に聞き入る来場者の方も多数見受けられました。今回の展示を準備・実施するに際して最も痛感したのは、ワグネル先生の遺された3つの精神の伝承はもちろんのこと、随所でご援助・ご助言いただける各界で活躍されている本学窯業学科と無機材



南7号館で開かれたタイルの絵付け実習の様

料工学科を卒業された諸先輩方でした。大学において最も大切な役割のひとつである人材の育成と輩出という「学」の精神と東京工業大学への信頼を肌で感じ、改めて襟を正す思いでした。土日を含んだ長期にわたる開催やミュージアムショップの開設など東京工業大学の展示として初めての試みを数多く実施できたこと、独立法人化後の最初の大規模な展示会を本学科が中心となって展開できたことなどは、たいへん喜ばしい限りです。関係者各位とともにご来場いただいたOBの方々にはこの紙面を借りて御礼申し上げたいと思います。

ワグネル展に関わった実行委員会構成委員
無機材料工学科より

水谷惟恭(実行委員長)、大門正機、矢野哲司、
桜井修、

応用セラミックス研究所より

吉村昌弘、赤津隆、

無機材料工学科OBより

中澤三知彦、黒田浩二

(矢野哲司記、物質科学専攻助教授)

窯業同窓会関東支部活動の報告

平成16年10月20日 関東支部長 尾島正男

I. 平成14年支部発足以後の活動経過

本部行事の実行部隊として、平成14年に関東支部は発足いたしました。

平成15年に入り主な活動を以下に述べます。

(H15年6月13日(金)の本部総会以降)

① 10/1(水) 中沢先輩米寿お祝いの会、

② 11/27(木)のエコセメント工場見学、

③ H16/1/24(土)初の関東支部総会・講演会を開催して55名の多数の出席にて盛大に終わることが出来ました。

④ H16年度本部総会を6/26(土)に行い、その



後の講演会・懇親会は蔵前工業会・蔵前技術士会と共催にてデジタル多目的ホールで行い 80 名を超える成功を収めました。なお、テーマの法人化（下河辺明 理事・副学長）と MOT（森欣司教授）は極めて好評でした。

- ⑤ 10/5（火）～10（日）には東工大主催のワグネル記念顕彰行事に参加し活動を拡大しつつあります。なお会の構成や運営を組織化するため学年幹事制により若手に運営を極力任せ、勉強会等の多岐且つ広い交流をすすめております。
- ① 中沢三知彦先輩（S16 卒）米寿お祝いの会：目黒雅叙園夢扇の間・各界 150 名の盛況に共催した。
- ② エコセメント見学会：市原エコセメント㈱・尾花博氏（S48 卒）講演
- ③ 関東支部第 1 回総会・講演会：テーマ 1、東大教授 渡部俊也氏「基礎研究の工業化への道」テーマ 2、NHK 記者 塚本壮一氏「北朝鮮問題について」55 名の盛況。

2. H | 6 年度以降の活動計画

今後も本部の下部組織として、本部役員会を支援し今まで同様行事や幹事会を継続致します。東海・関西・九州各支部と連携を更に強化し窯業同窓会の発展に大いに貢献いたしたくご協力をお願い致します。特に下記課題を加え活動のポイントに致したく存じます。

- ①：名簿作成・配布プロジェクトへの参加（H16 年 11 月発行）
- ②：IT 活用し情報ネットの強化
- ③：若手会員を主役の勉強会、HP 利用のネット構築中
- ④：第 2 回関東支部総会・講演会・見学会・懇親会予定、H17 年 1 月 29 日（土）13:00～（応用セラミック研究所共催）於：お台場日本科学未来館で大同工業大学長澤岡昭氏の「宇宙科学の利用」講演と見学を予定。
- ⑤：その他 蔵前工業会（技術士会）東工大産学連携推進本部等で連携して行事を活性化していきたい。

編集後記

窯業同窓会会員名簿（2004 年）の発行にやっとこぎつきました。少し景気は上向きになったと言われてはいますが、経済的にも、ぶつそうな世界の動きからも、まだまだ大変な状況だということが見えてきます。この名簿に先輩、後輩、そして同期の人々の名前を見出し、変化の大きな中で感慨深いものがあるのではないのでしょうか。今年は大きな変動が大学にも押し寄せてきました。「法人化」により、すでに我々は公務員ではありません。変化の渦中にある大学人には、まだ成果のほどは見えていません。長い目で見る必要のある教育-研究の分野では、より良き方向に変わっているかどうかの判断は、5 年 10 年後の評価を待つことになるでしょう。一方、大学の責務は変わったのでしょうか。これからの世界をささえていく人材を育てること、より良き方向に時代を変えることのできる技術を提供していくことは、従来よりさらに重さを増しています。そして私自身は、何よりも 21 世紀を担う若い世代の人々が「心から住みやすさと幸福を感じる」社会を築いていくことを願っています。

同窓会には、大変に幅広い年齢層が含まれています。私の若い頃（30 年ほど前）「ジェネレーシ

ョンギャップ」は、10 年一昔の言葉通り、およそ 10 年の差を意味していたはずですが、現在、学生にとって 5 年は長すぎる年数であり、1 年 2 年の差でも、仲間との十分な意志の疎通ができなくなりつつあります。携帯電話や E-メールの普及した IT 社会にとって、皮肉なことと言わざるを得ません。名簿の校正やデータの見直しで同窓会の方々の協力をいただきましたが、このギャップを強く感じたこともおありだったのでないのでしょうか。名簿は、名前と連絡先の集積に過ぎませんが、これを利用してお互いに連絡を取りあうとき、初めて「名簿」に値します。ご活用をお願いします。

年会費、寄付金を納入してくださっている方々、広告掲載にご協力いただいた会社、名簿作成に直接ご協力いただいた方々に深く感謝致します。名簿発行は、これらの方々の協力で実現しました。最後になりましたが、窯業同窓会の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

2004 年 11 月

柴田修一、大澤栄也（東工大、学内幹事）